

学苑



第11回 旭祭



第46回 鳩山祭



地方父母懇談会の様子

vol.164
特集!

2022年度 父母懇談会報告(地方会場)

参加者のみなさまからの声 p.5

TDUトピックス

学園祭(第11回旭祭・第46回鳩山祭) p.9

第20回TDUアイデアコンテスト 開催結果報告 p.13

仲間づくり支援【リーダーズキャンプ】 p.18

卒業生による仕事研究セミナーを開催 p.15

東京電機大学サポート募金報告(2022年度) p.16

語学研修(短期海外留学)のご案内 p.17

Topics

イベント参加支援結果発表 p.11

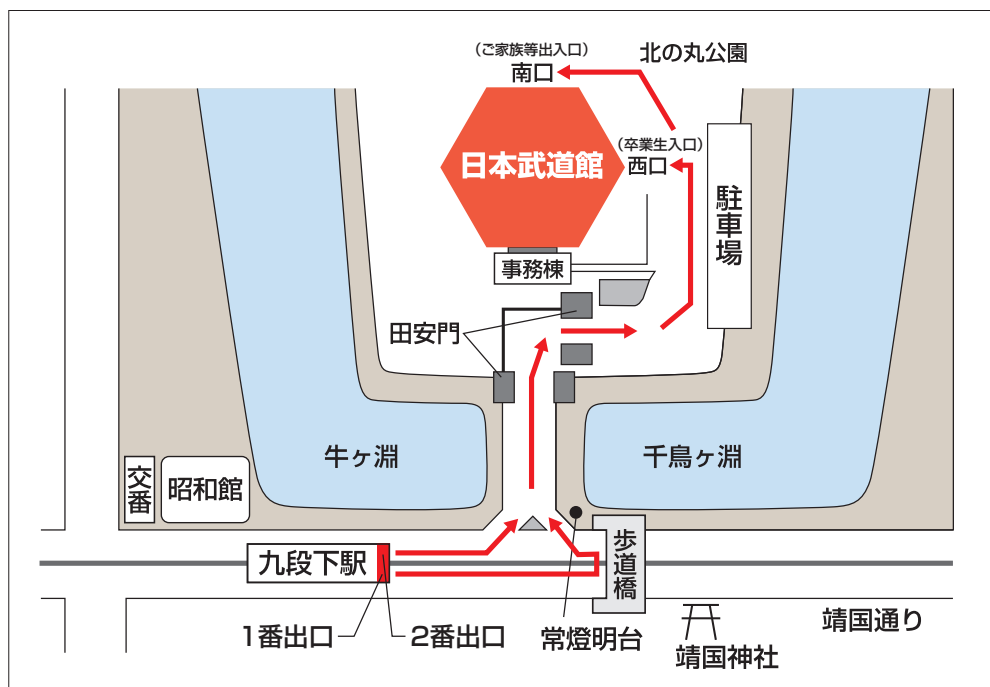
フォーミュラSAEプロジェクト

2022年度 東京電機大学大学院修了式並びに
東京電機大学卒業式のご案内

2022 (令和4) 年度大学院修了式並びに大学卒業式を下記のとおり実施する予定です。
ご家族等の付添者の方もご参加いただける予定です。
当日は式典のライブ配信を予定しております。詳細は、大学Webページでお知らせします。

- 日 程 : 2023 (令和5) 年 3月18日 (土)
- 時 間 : 午前10時開式 (午前9時開場)
※午前9時40分までに入場してください。
- 場 所 : 日本武道館
- 注意事項 : 新型コロナウイルス感染症の状況等により、実施方法の変更や式典を中止する場合がございます。

● 式典に関するお問い合わせ : 学長室 (E-mail : tdupres@jim.dendai.ac.jp)



日本武道館

所在地 東京都千代田区北の丸公園 2-3

下車駅 東京メトロ 東西線九段下駅
東京メトロ 半蔵門線九段下駅
都営地下鉄 新宿線九段下駅
★2番出口より徒歩5分



寒い日が続きますが、気づかぬうちに春に近づきつつある中、皆さまには後援会活動へのご理解・ご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

東京電機大学後援会では、昨年の評議員会にてご承認いただいた2022年度事業計画及び予算に従い、さらに充実した支援活動をするために定期的に協議を重ね、活動を行ってまいりました。これまでの主な活動状況をご報告させていただきます。



後援会長
金澤 美奈子

【父母懇談会開催事業】

後援会でもっとも主要かつ重要と考えております「父母懇談会開催事業」は、感染防止対策を講じたうえで、個人面談及び個別相談をキャンパス2会場と地方10会場で実施いたしました。

北は北海道、南は九州まで、また隔年で実施地域を変えて、在籍中に極力皆さまのお近くに会場を設けるようにしております。教員との個人面談では、お申し込みをいただき事前に準備した学生の学習状況の資料をもとに熱心に状況を聞いてくださった方が多数おいでになりました。また学生生活・奨学金・就職などの専門の職員による個別相談にも多くの方にお立ち寄りいただき、ご相談をいただきました。

現状を知る、また今後の学生生活の充実のためにどうするか、ということ話し合うことができた有意義な会になったと存じます。

このたびの開催に向けて、ご尽力いただいた教職員の皆さま、またご来場くださいました保証人の皆さまにはこの場をお借りして御礼申し上げます。



11月6日(日) 大阪会場 個人面談の様子

【学生支援活動】

いくつかのプロジェクト・部活動に後援会イベント参加支援として資金支援を行いました。

また、「第20回TDUアイデアコンテスト」では後援会も審査に参加いたしました。いかにも技術系の大学らしいアイデアが数多くあり頼もしく感じました。後援会からは「親心」としまして、遊び心あふれる「デートコースを提案してくれるアプリ」を後援会賞として授与いたしました。あくまで世間の偏ったイメージであると思うのですが、恋愛関係が決してうまいと思われていない理系学生に「がんばれ！」のエールを送ったつもりであります。



1月26日(木)
アイデアコンテスト表彰式
後援会賞授与の様子

本年度終盤に向けて、常任評議員会では引き続き、今年度の事業計画及び予算執行の進捗状況について管理してまいります。後援会活動は、学生たちにとって二度とない大事な時期を支援していく活動だと思っております。引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2022年度 父母懇談会 事務局報告 (地方会場および全体)

今日では多くの大学において父母懇談会が開催されておりますが、本学では他大学に先駆け1967(昭和42)年から父母懇談会を開催し、ご父母・保証人と後援会役員、大学教員、大学事務局と共に懇親を深めつつ、大学の状況、教育、生活をご父母・保証人へお伝えしてまいりました。

今年度父母懇談会は、コロナ禍ではありましたが、地方10会場も含め、無事にすべての会場で開催することができました。今年度も昨年度に引き続き、全体会は中止とし、それに代わる「父母懇談会パンフレット」を配布し、各学科・学系の教員が個人面談を実施しました。また、併せて、学修・就職・学生生活の個別相談コーナーを設け、事務職員が対応いたしました。

お陰様で、昨年参加者より多くのご父母・保証人のみなさまにご出席いただき、無事に終えることができました。ありがとうございました。

2023年度も父母懇談会を開催いたしますので、ご子女の通学されているキャンパス、あるいはお近くの地方会場へご出席いただき、同じキャンパスに通う学生のご父母・保証人同士の懇親を深めていただければと思います。

今後ともご父母・保証人のみなさまのご意見、ご要望を取り入れまして、より良い父母懇談会を実施していきたいと考えております。また、今年度父母懇談会開催にあたり、お世話になりました関係者の方々には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

*父母懇談会の地方会場にご参加いただいたご父母・保証人のみなさまより「父母懇談会参加者のみなさまからの声」(P5-8)が届いておりますので、ご覧ください。

2022年度 父母懇談会開催報告

地方会場

会場	開催日	後援会役員	面談教員 <small>※学部/学科/学系は略称のため下記参照</small>	2022出席者
仙台	9/25(日)13:00~15:00 仙台ガーデンパレス	龍田副会長 加藤常任評議員	EC:江川 FA:秋田 FI:小坂 FR:花崎 RB:半田 RM:渡利 RE:住倉	13組 20名
札幌	10/2(日)13:00~15:00 札幌東急REIホテル	残間副会長 堀田副会長	EJ:安達 EK:松村 RD:柴山	4組 5名
新潟	10/9(日)13:00~15:00 アートホテル新潟駅前	平野副会長 新澤常任評議員	EH:五十嵐 EF:柳田 EC:本橋 FA:土田 FI:高橋 FR:松垣 AD:土肥 RE:田中	11組 18名
高崎	10/16(日)13:00~15:00 ホテルメトロポリタン高崎	楠副会長 松島副会長 増田常任評議員	EH:篠田 EK:伊東 EC:鈴木 FA:大崎 FI:寺田 FR:吉本 RU:安食 RB:長原 RD:陳 RE:本間 RG:鳥海	36組 53名
松本	10/23(日)13:00~15:00 アルピコプラザホテル	金澤会長 残間副会長	EH:山本 AD:倉持 RU:石原 RB:安部	14組 20名
水戸	10/30(日)13:00~15:00 水戸三の丸ホテル	金澤会長 高橋(浩)常任評議員	EJ:陶山 ES:宮坂 EF:藤田 FI:岩井 FR:石川 AJ:小川 RB:根本 RD:中山 RE:矢口	20組 30名
大阪	11/6(日)13:00~15:00 大阪キャッスルホテル	松島副会長 堀田副会長	EK:横山 FI:川澄 RD:小林	5組 7名
博多	11/13(日)13:00~15:00 アークホテルロイヤル福岡天神	金澤会長	EK:古谷 FR:岩瀬 AJ:冬瓜	5組 6名
浜松	11/20(日)13:00~15:00 オークラアクティシティホテル浜松	楠副会長 龍田副会長	EJ:平栗 EF:佐藤 EC:志賀 FI:鉄谷 FR:岩瀬 AJ:前田 RD:松浦 RM:古屋	20組 31名
宇都宮	11/27(日)13:00~15:00 ホテルマイステイズ宇都宮	松島副会長 堀田副会長	EJ:植野 ES:鈴木 EK:齋藤 EC:吉野 FI:森谷 FR:釜道 RU:山室 RB:武政 RD:高橋 RM:山崎 RE:大越	24組 38名
地方会場 計				152名 228名

キャンパス会場(参考:学苑163号掲載分)

会場	開催日	後援会役員	面談教員	2022出席者
東京千住 キャンパス	9/3(土) 千住キャンパス全学部(1・4年生)	龍田副会長 飯田常任評議員 小林常任評議員 金木常任評議員 近藤常任評議員	各学科教員(81名)	233組 330名
東京千住 キャンパス	9/10(土) 千住キャンパス全学部(2・3年生)	金澤会長 新澤常任評議員 家永常任評議員 手塚常任評議員 今井常任評議員	各学科教員(95名)	305組 433名
埼玉鳩山 キャンパス	9/17(土) 理工学部(全学年)	平野副会長 残間副会長 山本常任評議員 久保常任評議員	各学系教員(46名)	191組 293名
本学キャンパス会場 計				729組 1,056名
総合計(地方・キャンパス)				881組 1,284名

※工学部(電気電子工学科:EJ 電子システム工学科:EH 応用化学科:ES 機械工学科:EK
先端機械工学科:EF 情報通信工学科:EC)
理工学部 理工学科(理学系:RU 生命科学系:RB 情報システムデザイン学系:RD 電子工学系:RE
機械工学系:RM 建築・都市環境学系:RG)
未来科学部(建築学科:FA 情報メディア学科:FI ロボット・メカトロニクス学科:FR)
システムデザイン工学部(情報システム工学科:AJ デザイン工学科:AD)

後援会役員より父母懇談会の報告

●常任評議員 加藤 伸子 (9/25 仙台会場)

初めて父母懇談会のお手伝いをさせていただきました。受付時、参加される皆さまが不安そうなお様子でしたが、お帰りの際には、そのお顔が微笑んでいることが、とても嬉しかったです。同じ親の立場で、保護者の方々と悩みを語らう時間も作ることができ、私自身にとっても貴重な機会となりました。

●副会長 残間 直光 (10/2 札幌会場)

当日は晴天に恵まれ、千住と鳩山という北海道から遠く離れたところで学んでいる内容や状況について、教授からお聞きいただけていました。また、個別相談ブースでは、就職に関して大学側で企画しているイベントの情報連携や、必要なスキル等のアドバイスがあり、ご家族との会話に通じる有意義な場になったと感じます。

●常任評議員 新澤 佳代 (10/9 新潟会場)

体育の日の3連休の真ん中、市内では、新潟マラソンや、フラワーフェスタなどのイベントが行われる中、新潟駅前のアートホテルにて父母懇談会が開催されました。受付時にはやや緊張された面持ちだったご父母の皆さんが、面談を終え、帰りにはどこかほっとされた様子でいらしたのが印象的でした。

●常任評議員 増田 真由美 (10/16 高崎会場)

今年度もコロナ禍の影響もあり、懇親会はなく個人面談、個別相談のみとなりました。高崎会場へは数多くのご父母の皆さんが参加してくださいました。また、ほとんどの方々が早目に来場されて、予定の時間には熱心に先生方と面談されていた様子が印象的でした。

●会長 金澤 美奈子 (10/23 松本会場)

松本駅を降りて快晴、懇談会の前に国宝松本城に寄ってまいりました。歴史の重々しさを感じられる街でした。おいでくださる皆さまとは、「学生から直接状況を聞くことも少ないですね」という親として同じような悩み(愚痴)をお話しさせていただいたりして、よい機会をご提供できたのではないかと思います。

●常任評議員 高橋 浩一郎 (10/30 水戸会場)

さわやかな秋晴れの中、10月30日に水戸駅近くの水戸三の丸ホテルにて父母懇談会が開催されました。早めに会場にお越しになられる方が多く懇談会への関心の高さを感じました。懇談終了後、ご家族をお見送りさせていただきましたが、皆さん懇談会にはご満足されてお帰りになられたように見受けられました。初めて懇談会のお手伝いをさせていただきましたが皆様のご協力で無事終えることができましたことに感謝いたします。

●副会長 松島 周平 (11/6 大阪会場)

雲ひとつ無いような澄み切った秋晴れの11月6日、大阪会場での父母懇談会が開かれました。天満橋駅に直結した大阪キャッスルホテルはすぐ下に大川が流れ、とても眺めの良い気持ちの良い会場です。ここに5組7名の保護者の方々にご来場いただきました。皆様、ご子息、ご息女は親元を離れての大学生活となっています。昨年、大阪会場での懇談会が無かったため、「昨年は参加しやすい会場が無く断念した」「大阪で開いてもらえてよかった」「やっと子どもが大学でどう過ごしているか分かって安心した」と何組ものご家族から言葉をかけていただきました。首都圏で開かれる父母懇談会と比べると小規模にはなりますが、近畿圏など地方会場で父母懇談会を開く意義を改めて感じた一日でした。

●会長 金澤 美奈子 (11/13 博多会場)

活気のある街でした。というよりも東京の端に住まっている私にとっては大都会。東京からはなれた地域での開催でもっと参加者が少ないかと思っておりましたが、想定以上においでいただくことができました。遠くで勉学に励む学生さんの状況をよくお知らせすることができたように感じております。

●副会長 楠 夕子 (11/20 浜松会場)

静岡県浜松にて開催された地方父母懇談会ですが、雨という中ではありましたが、昨年に比べるとご父母の方との交流ができ、大変有意義な一日でした。皆さま先生とお話をされた後はとても安心されたお顔で、地方懇談会は意味のある懇親会だと思いました。

●副会長 堀田 尚美 (11/27 宇都宮会場)

昨年度は感染症騒動の影響で中止になった会場もありましたが、今年度は全ての会場で開催することができ、嬉しく思います。今年度最後となる父母懇談会がホテルマイステイズ宇都宮にて開催されました。全体会は行われませんでしたが、個別では、学業、就職、大学院進学、奨学金についてなど、皆様、熱心にご相談されておりました。そして滞りなく閉会となりました。ご参加された父母の皆様、大学関係者各位、後援会の方々、ありがとうございました。



後援会役員の方による受付の様子



後援会役員の方による「学苑」原稿依頼の様子



2022年度 父母懇談会報告 参加者のみなさまからの

地方会場

声

後援会主催の父母懇談会では、学内の最新の情報やご子女の学修、就職状況など、タイムリーに紹介されております。
また、同じ大学で学ばれているご父母・保証人同士の交流や情報交換の場としても活用していただけます。
父母懇談会へぜひご参加ください。



2022 父母懇談会パンフレット



仙台会場
9月25日(日)

未来科学部
ロボット・メカトロニクス学科
稲山 直子様

今年度より未来科学部でお世話になっております。コロナの影響もあり、ネットでやり取りをしてアパートを決め、4月から一人暮らしの新生活がスタートしました。大学での勉強は出来ているのか？それに加えて電車での通学、毎日の食事等、初めての経験を学習面とバランス良く

できるのか親としては心配でありました。

今回の懇談会に参加しまして担当の花崎先生より、生活面や学習面での大学のサポートの厚さを聞いて大変安心しました。また1年生の後期が大学生活の今後に大変重要であること、そのサポート体制や心構えのお話を聞くことが出来てとても良かったです。地方会場での参加で、事務局・後援会役員の方々の温かい対応に触れることが出来たのもうれしかったです。ありがとうございました。

父母懇談会の参加を通じて、息子の大学での生活を身近に感じる事が出来ました。次回は是非、北千住キャンパスでの父母懇談会に参加したいと思います。



札幌会場
10月2日(日)

工学部第二部 電気電子工学科
馬場 奈津子様

今年度より息子がお世話になっております。大学にも懇談会があると知り、離れて暮らす息子の学校生活が、少しでも感じとれればと思い、参加させていただきました。一人暮らしの息子が、自分で決めた大学なので、遠くの北海道から見守り、エールを送っています。

懇談の内容は、息子と教授が面談した時のお話でした。息子は教授との面談で、「バイトをしながらの大学生活は思っていた以上に忙しく、前期は反省点がたくさんあった」と言っていたようです。後期は、前期の反省を活かし、改善すべき点を本人がしっかりと考えているので、見守りましょうということになりました。その他、食生活のことも聞いてくださっていました。今回懇談に参加して、息子がいろいろなことを考えながら生活していることがわかり、ほっと一安心しました。

お忙しい中、このような機会を設けていただき、大学関係者、後援会の皆様へ心より感謝申し上げます。

仙台会場

札幌会場

新潟会場





新潟会場
10月9日(日)

理工学部 電子工学系
田口 信行様・美代子様

娘がお世話になっております。コロナ禍真ただ中に大学生活が始まり、帰省もままならず、会う事さえもできないため大学生活の様子も分からず、女子学生も少ない学部で「お友達とコミュニケーションは取れているのか」「大学生活を楽しめているのか」と不安に思っている中、懇談会の地方開催の連絡を頂き参加させて頂きました。

日常ご指導頂いている先生と直接個別に懇談させて頂き、大学生活の中の娘を垣間見る事ができた気が致します。成績通知書も初めて見せてもらい、授業の様子や事前面談での娘との話、「これから始まるインターンシップ制度で社会に触れ、多くの子供達が大きく成長することで将来の向かうべき方向も見えてくる」とお聞きして、不安が少し解消しました。これからもご指導いただきながら、娘の成長を楽しみに見守っていきたいと思います。

保護者の懇談会開催にあたり、ご準備下さいました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



高崎会場
10月16日(日)

工学部 情報通信工学科
高瀬 径之様・貴子様

息子が工学部でお世話になっております。親元を離れ初めての一人暮らし。きちんと生活しているのか？学校へは休まず通っているのか？友人はできたか？不安が募る中、父母懇談会のご案内を頂き、個人面談に夫婦で参加させて頂きました。先生が、息子に事前連絡を試みていただいたのですが

連絡が取れなかったとの事で、面談時は息子の様子をお聞きする事はできず残念でしたが、「成績通知書や後期の履修状況」をご説明いただき、学業内容を確認することができました。また、地方での就職動向についても伺う事ができ、安心致しました。

進路について、親としては本人の意思を尊重し進むべき道を歩んでもらいたいと思っております。しかしながら、何らかのサポートができるよう今後も情報収集を心がけていけたらと考えております。次年度の開催が楽しみです。

最後になりましたが、困難な状況のなか、このような機会を設けて頂き、関係者の皆様に感謝申し上げます。



松本会場
10月23日(日)

工学部 電気電子工学科
黒岩 真美様

今年度、息子が工学部電気電子工学科へ入学し、お世話になっております。大学で父母懇談会があること、さらに地方会場まであることに驚きました。大学の先生から直接お話を伺うことはなかなかない機会だろうと思い、参加させて頂きました。

面談では成績状況だけでなく今のうちからできる就職活動準備の仕方、大学院進学への考え方を知ることができ大変参考になりました。

また息子からの質問に対しては、「学習成績だけでなく社会人になった時に困らないよう自ら考え質問ができるよう、必要なコミュニケーションが取れる力を身につけて卒業してほしい」とのアドバイスをいただき大変貴重な時間となりました。

最後にコロナの感染が落ち着かない中、このような機会を設けていただいた大学、後援会の皆様に感謝いたします。

高崎会場

松本会場

松本会場





水戸会場
10月30日(日)

理工学部 生命科学系
横田 新一様・広美様

息子が理工学部の3年生でお世話になっております。コロナの影響で入学当初からリモート中心の学業となり、生活面や就職活動など色々心配でした。息子の学校での様子を知る良い機会かと思ひ、今回初めて夫婦で懇談会に参

加させて頂きました。

個人面談では大学生活の様子や今後の就職活動に向けた計画など、親切丁寧に説明をして頂き、非常に有意義な時間となりました。また、息子との面談内容や学業成績、就職に向けての支援内容など詳しく知ることができました。お陰様で私達が知りたいことが全てクリアになり安心しました。

最後になりますが、このような機会を設けてくださいました大学関係者、後援会の皆様に心より感謝申し上げます。



大阪会場
11月6日(日)

理工学部
情報システムデザイン学系
伊藤 明弘様・美和子様

息子が理工学部情報システムデザイン学系の3年生に在籍しています。

入学当初は、コロナ禍のため自宅からリモートで授業に参加していましたが、前期の途中から初めての一人暮らしを始めました。関西からは、なかなか下宿先に様子を見に行く事も出来ず、一人できちんと生活出来ているのか、学校や友達との事などいろいろ心配をしていました。

入学当初から父母懇談会には参加したいという思いはありましたが、開催される会場が遠く、今まで参加させて頂く事が出来ませんでした。今年は初めて関西で開催される案内を頂き、大変嬉しく夫婦で参加させていただきました。

懇談会では、ご担当の小林教授から、この面談にあたり事前に息子と面談をして下さった時の様子や、息子の成績、研究室での事、就職について教えていただき、学校での生活や就職についてよくわかり、安心いたしました。この懇談会は、大学の事や息子の大学生活を知ることが出来る機会なので、また次回も参加したいと思っています。

最後になりますが、このような機会を設けていただき、大学関係者、後援会の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。



博多会場
11月13日(日)

工学部 先端機械工学科
新川 弥生様

今年度より息子が工学部先端機械工学科3年次に編入致しました。息子は編入生であることで消極的になり入学式の出席を悩んでいました。私も編入生から友達ができるのだろうか？初めての大学生活に馴染むだろうか？また地方

から東京での一人暮らしなど不安ばかりでした。

今回の父母懇談会で教授より事前に息子と面談を行った事を知り、有難く安心いたしました。さらに大学院の進学条件なども知ることができました。息子も今は大学にも慣れて、部活に2つも入部し合宿、大会に参加しております。次回の父母懇談会もぜひ参加したいと思います。

最後になりますが、コロナ禍での地方開催は一段とご苦労されたことと思います。大学関係者、後援会の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

水戸会場

大阪会場

博多会場





浜松会場

11月20日(日)

工学部 電気電子工学科
大庭 雅基様・ともみ様

息子が今年度より工学部でお世話になっております。
生まれ育った静岡を離れ、東京での初めての一人暮らしで、きちんと生活が来ているのか、大学の授業についていけるのか、不安な気持ちでいました。電話をすると「全然大丈夫だよ」と言うのですが、やはり親としては心配でございました。そして今回、浜松会場にて父母懇談会が開催される事を知り、いろいろな事を聞いたり、知る良い機会

だと思い、夫婦で参加させて頂きました。

当日の個人面談では、学業成績から伸ばすべき所や大学院進学に関する事などを、最初から丁寧に親切に説明して頂きました。事前に、息子本人とも面談して下さっていて、一人暮らしの生活ぶりも、私達が知らなかった部分などを教えて頂き、知りたかった事や聞きたかった事がすべてわかり、面談を終えた時は、とてもホッと、すっきりした気持ちになりました。また来年度も開催されましたら、ぜひ参加したいと考えております。

最後になりましたが、この度は父母懇談会を開催して頂き、大学関係者、後援会の皆様へ深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



宇都宮会場

11月27日(日)

理工学部
情報システムデザイン学系
保村 大介様・千絵様

娘が理工学部 情報システムデザイン学系の2年生でお世話になっております。父母懇談会は初めてでしたが、3年生から就職活動が始まるため、大学の支援システムを詳しく知りたいと思い、参加させて頂きました。

まず、学部担当の先生が成績書を見ながら学修状況を説

明してくださいました。苦手な教科も含め履修状況は問題ないことを確認でき安心しました。また、3年生の後期から研究室へ配属になるとのことで、希望の研究室に入るための方法を教えていただき、貴重な情報を得ることができました。就職相談では卒業生による仕事研究セミナーへの参加を勧めていただきました。その他にも大学では多様なキャリア支援行事を計画されていることが分かりました。

教えていただいたことは直ぐに娘に伝えました。上手く活用してほしいと思います。先生方は丁寧にご説明くださり、有意義な時間でした。このような機会を作ってくださいありがとうございました。

浜松会場



宇都宮会場



宇都宮会場



学園祭

2022.11.5 SAT. 6 SUN



第11回 旭祭

テーマ「JACK」

旭祭実行委員会委員長 草野 恭平
 二部旭祭実行委員会委員長 篠原 まい

2022 旭祭 ▶▶▶
 団体紹介 CM 動画



こちらにアクセスすると
 学生が作成した
 YouTubeが見れます！



この度は後援会の皆様に、旭祭をご支援頂きまして誠にありがとうございました。

一昨年はオンライン開催、去年は展示限定対面+オンラインのハイブリッド学園祭としての開催。そして今年、3年ぶりの大規模対面学園祭の開催に加え、この過去2年間で培ったオンライン学園祭でのノウハウを生かしたオンライン配信企画(YouTube)も立ち上げることができたこと、本当に嬉しく思います。去年とは開催形式も規模も異なる今年の旭祭の準備は、我々実行委員会としても手探り状態なところもあり、不安なことも決して少なくありませんでした。それでも、当日来場者2日間の合計が6000人を越え、大きな事故も起こらず結果は大成功を収めることができました。これはひとえに旭祭に携わって頂いた全ての方が「旭祭の本来の色を取り戻す」ことに努力を惜みず準備してきたおかげだと考えます。

催し内容としては、各団体・学科・研究室展示、野外

ステージ、模擬店(5店舗)、こどもの広場、ふれあい広場、スタンプビンゴ、トークショー、オンライン配信企画、古着屋、科学実験教室などがありました。

二部旭祭実行委員会としては、ラジコン企画、ワッフル屋台の二つの企画を実施いたしました。ラジコン企画は、3年前まで例年行われていたものをついに復活させ、予想を大きく上回る200人以上の方に体験していただくことができました。ワッフルの屋台はボランティア部“らいふ”と合同で行い、2日間で合計1200個ほど販売することができました。対面での学園祭を経験した学生がおらず不安もありましたが、どちらも無事成功を収めることができました。

最後に、旭祭にご参加頂いた皆様に、感謝申し上げます。来年もより一層盛り上がる学園祭を目指していきますので、引き続き旭祭実行委員会へのご支援・ご協力の程、宜しくお願い致します。



飾り付け準備中



オンライン配信中



地域のお子さんも多く来場



野外ステージのパフォーマンス



にぎわう中庭

今年度の「旭祭」「鳩山祭」共通のテーマは「Rebuild」。

今回は3年ぶりにリアルコンテンツを中心としつつ、この2年間に挑戦したオンラインコンテンツ(ライブ配信・オンデマンド配信)などを取り入れ、かつてとはひと味違う学園祭を再構築するという思いを込めています。

(本学の学園祭は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、2020年度はオンライン形式に限定して、また2021年度は予約者限定の来場形式とオンライン形式を組み合わせた“ハイブリッド学園祭”として開催しました。)

第46回 鳩山祭

テーマ「新時代の幕開け」

鳩山祭実行委員会委員長 須賀 友亮

このたびは、このご時世の中、後援会の皆様に学園祭をご支援いただき、心より深く感謝申し上げます。

今年の鳩山祭は11月5日(土)・6日(日)の2日間、開催いたしました。今年は、全面対面で学園祭を開催いたしました。3年ぶりとなる対面での開催で心配な面がありましたが、実行委員会の仲間と話し合い、協力し合いながら無事に成功させることが出来ました。

また今年の学園祭テーマが「Rebuild」、鳩山祭テーマが「新時代の幕開け」でした。どちらもコロナ禍によって対面での開催が出来なかった学園祭を復活させ、新しいことにもチャレンジする思いで決まりました。

今年度は、コロナ禍でも行っていた「お笑いライブ」や「声優トークショー」の他にも「アーティストライブ」や「メインステージ」での企画、中夜祭での「鳩山大花火大会」を行うことが出来ました。また各学生団体の展示や露店を行うことも出来ました。これらを成功させるために、実行委員会の各部署と連携や会議を行い

奮起しました。

この他にも今年度から「旭・鳩山合同企画(アサバト)」を企画しました。アサバトとは、千住キャンパスの旭祭と鳩山キャンパスの鳩山祭の合同企画です。企画内容は、両キャンパスに関するクイズを来場者に回答いただき、正解数に応じて景品をプレゼントするものでした。初めての試みであったため難しい面もありましたが、助け合いながら成功させることが出来ました。

今年は3年ぶりとなる全面対面開催での学園祭であったため、鳩山祭実行委員会の中だけでは厳しい面がありましたが、大学や地域の方々のご協力により成功させることが出来ました。また鳩山祭実行委員会の仲間との絆をより深めることが出来たと思います。

来年度の鳩山祭開催形態は、未定です。しかし、どの形の鳩山祭になったとしても今までの経験を活かして素晴らしい鳩山祭開催に向けて奮起してくれると思います。次年度以降の鳩山祭にもぜひお越しく下さい。



@千住 アサバトメンバー



@鳩山 アサバト



3年ぶりの打ち上げ花火



受付の様子



野外ステージのイベント



にぎわう中庭



大学内の廊下(お笑いライブ掲示)

審査会を経て後援会より
20万円を支援



フォーミュラSAEプロジェクト

世界に 挑戦することで 学んだこと

機械工学系 学部3年
村田 勝輝



2019年大会走行



飾り付け準備中



穴あけ加工



溶接作業



エンジン作業



マシンについて話し合い中



エンジンテスト

フォーミュラSAEとはエンジニアの育成を目的とした世界規模の教育プログラムです。学生が小型のレーシングカーを企画・設計・製作し、車両の性能のみならず、開発費用や販売戦略などを競います。1981年の発足以来、年々規模が大きくなっており、2022年現在では、世界19か国で開催されています。当チームの設立は2001年で、鳩山キャンパスの2号館にある夢工房で活動をしています。社会で活躍する即戦力のエンジニアになることを目標に活動をしており、メンバーは活動を通して、企画や設計、製作、テストから知識や経験を身につけ、社会に飛び立っていきます。当チームは、日本で唯一の海外大会出場チームで、過去にドイツ大会、アメリカ大会、イギリス大会に参戦したことがあります。

2022年のオーストラリア大会は参戦を辞退しました。コロナウイルスの影響で輸送費が高騰しており、資金集めに時間を割く必要があったことと、マシンを製作する技術の伝承が思うようになかったことから、開発、製作が遅れ、発送に間に合いませんでした。大会出場はできませんでしたが、マシンの設計、製作を通して、考えが大きく変化しました。コロナ禍で2020年、2021年と思うように活動ができ

なかった分、2022年はオーストラリア大会優勝に向けて様々な経験を得ることができました。特に製作では、部品の仕上がりが品質が製作者の心を写していることに気づくことができ、まさに「技術は人なり」と感じました。また、製作する際に部品の概要、加工方法、考えを共有することの大切さを学ぶことができました。今回の経験から、大会で優勝するために先を想像する力や物事を推し進める力をより高めたいと感じました。どちらもチーム全員の意識が重要となるので、お互いの短所を長所で補い合い、よりチームを丸にしていきます。また、メンバー一人ひとりが、チームに貢献することを考え、行動をしていきます。現在は、来年のオーストラリア大会優勝を目標に、計画を立てると共にマシンの製作を行っております。

このような経験をすることができたのは、後援会の方々に始め、ご支援いただいた皆様のおかげです。この度はご支援していただき、ありがとうございます。オーストラリア大会優勝に向けて、全力で活動しますので、今後ともご声援の程よろしくお願いたします。

経理部（会計担当）からのお知らせ

学費等の納入について

次年度分の学費等納入通知書（振込用紙）につきましては、それぞれ次のとおり発送いたします。

【振込用紙発送時期】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部／未来科学部／工学部／理工学部／大学院全研究科	4月上旬に前・後期分をまとめて郵送	
情報環境学部	5月中旬	10月中旬
工学部第二部	5月下旬	10月下旬

学費等の納入期限は次のとおりとなります。

（納入期限が金融機関の休日にあたる場合は、その翌営業日となります。）

【学費等納入期限】

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部／未来科学部／工学部／理工学部／大学院全研究科	4月末日	10月末日
情報環境学部	5月末日	10月末日
工学部第二部	6月10日	11月10日

TDU こころとからだのサポート24

東京電機大学では、学生ひとりひとりが健康で安心した学生生活を過ごすことが出来るように、**本学学生と保証人の皆さまを対象**とした「TDUこころとからだのサポート24」をご用意しています。

24時間電話健康相談サービス

●夜間／休日などに受診できる医療機関を教えて…等。

0120-304-210

受付時間 24時間・年中無休

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方々がサービスをご利用になれます。
- ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
- ※携帯電話からもご利用になれます。



メンタルヘルスの カウンセリングサービス

●大学に馴染めない。学校へ行きたくない…等。

0120-304-210

<https://consult.t-pec.co.jp/service/5a97d2>



受付時間

●カウンセリング受付

電話：9:00～22:00（年中無休）

WEB：24時間・年中無休（返信は数日を要します）

●面談カウンセリング受付

電話：月～金 9:00～21:00（日曜・祝日
12/31～1/3を除く）
土曜 9:00～16:00

WEB：24時間・年中無休

（受付後、日程調整のお電話をさせていただきます）

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方々がサービスをご利用になれます。
- ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
- ※その他、ご利用に際しての諸条件がございます。お電話にてお気軽にお問い合わせください。

学生厚生担当から保証人様へのご願い

～春季休業期間を迎えるにあたって～

【起業やスキルアップに関するマルチ商法について】

起業意識が高く、ビジネスに大きな関心を持っている学生に対して、起業セミナーの交流会等において、マルチ商法の組織に勧誘するケースが見受けられ、報告や相談を受けています。本学では勧誘行為は禁止されています。ご家庭においても、ご子女には十分に注意していただくよう、お願い申し上げます。勧誘の手口は以下のとおりです。

- ・起業セミナー後の交流会等で勧誘する
- ・起業、創業やスキルアップにつながると欺く
- ・一流企業を紹介すると偽る
- ・成功者に話をさせる
- ・仲間意識を利用する
- ・簡単に儲かると説明する

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い】

新型コロナウイルス感染者が本学でも増えています。学生にはDENDAI-UNIPAを通じ周知をしていますが、ご家庭においても気を付けていただきますようお願い申し上げます。

- 感染例：部活や研究室の仲間との食事 大学外の友人との食事
- 感染防止：①マスクの正しい装着 ②手洗い ③3密の回避 ④体調不良時は登校・外出を控える
- 感染した場合、もしくは濃厚接触者となった場合の連絡先

●東京千住キャンパス DENDAI-UNIPAの健康相談室のお知らせをご確認ください

●埼玉鳩山キャンパス メールまたは電話で連絡をしてください E-mail:ri-gakusei@jim.dendai.ac.jp 電話:049-296-0496

開催結果報告

第20回

TDU アイデアコンテスト

第20回アイデアコンテストは、第一次審査は提出書類による審査、第二次審査は第一次審査通過者5組によるプレゼンテーション発表による審査となりました。

本コンテストは、昨年から募集スタイルを変更し、学生自身の知識、興味、関心に基づいて、日常生活において不便に感じていることへの改良のアイデア、自由な発想による発明・アイデアや新規性のある発想を創出することを促進し、学生生活の活性化を図ることを目的としております。

募集期間は、2022(令和4)年10月13日(木)～11月18日(金)で、応募作品は、24件(昨年比13件増)となりました。第二次審査では応募総数24件のうち、第一次審査(書類審査)を通過した5件のアイデアについて応募者が、審査員を前に対面形式でプレゼンテーションを行いました。

5組のプレゼンテーション終了後、審査員が協議のうえ、優秀賞、努力賞、奨励賞の3賞を決定いたしました。

また、協賛団体による特別賞は、全応募作品を対象として協賛団体の方々にも選考をお願いしました。



2023年1月26日 表彰式時の受賞者と五十嵐学生支援センター長(副審査員長)

優秀賞

花でつながる足立区活性化プロジェクト

申請代表者

工学部 応用化学科 4年 金井 美歌

概 要

足立区の地域活性化を目的とし、花を育てることを通して大学内、大学外、地域の方と交流を持つことで、大学内での交流の場を創出するとともに、地域の方との交流を増やすというアイデア。



花いっぱいコンクールとは

花壇での花の育成を通じて、美しいまちづくりや防犯、地域コミュニティを活性化させるための取り組み。

足立区では平成25年度から活動を開始している。



(引用) <https://www.city.adachi.lgb.jp/shiki/hanazonomathkado-oga.html>

各受賞アイデア一覧

アイデア名・概要	申請代表者	受賞
花でつながる足立区活性化プロジェクト アイデアの概要 足立区の地域活性化を目的とし、花を育てることを通して大学内、大学外、地域の方と交流を持つことで、大学内での交流の場を創出するとともに、地域の方との交流を増やすというアイデア	工学部 応用化学科 4年 金井 美歌	優秀賞
映像情報を活用した次世代の AI アシスタントシステム “Salieri” アイデアの概要 3DCG、人間検知、表情認識、行動認識等の映像情報を用いた技術を応用し、映像情報を活用した親近感のある次世代の AI アシスタントを制作するというアイデア	理工学研究科 修士課程 理学専攻 2年 池田 柳之介	奨励賞 経営同友会長賞
pH によって色変化する pH ゲルを用いた水槽の水質管理 アイデアの概要 飼育金魚は環境の変化に非常に敏感なので、常に水質の変化に注意を払う必要がある。この水質の変化を pH の変化で捉える水質管理装置を開発するというアイデア	工学研究科 修士課程 物質工学専攻 1年 國嶋 駿	奨励賞 経営同友会長賞 TDU 産学交流会会長賞
『街の節点』～ゆったりと座る都市形ベンチの提案～ アイデアの概要 ソーシャルディスタンスが自然にとれる機能を持ったベンチを設置するというアイデア	未来科学研究科 修士課程 建築学専攻 1年 平林 慶悟	努力賞
芸術検索アプリ アイデアの概要 写真や音を用いて絵画や彫刻などの芸術作品のほか、音楽などの芸術作品の題名、作者、年代などを調べることができるアプリというアイデア	理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 3年 今井 綾音	努力賞
小規模生産者と飲食店を繋ぐマッチングアプリ アイデアの概要 生産者と飲食店をつなげるマッチングアプリを制作し、必要なときに必要なだけ飲食店が生産者から食材を仕入れることができるシステムを作るというアイデア	工学部 情報通信工学科 4年 大畑 緩奈	研究推進社会連携センター長賞 校友会理事長賞
デートコースを提案してくれるアプリ アイデアの概要 簡単にデートプランを決めてくれるアプリで、現在問題になっている若者の恋愛離れを解決するというアイデア	未来科学部 ロボットメカトロニクス学科 1年 石橋 璃久	後援会長賞
電大専用アプリ制作 アイデアの概要 学生生活でよく使うシステムや行動を一つのアプリで使いやすく、また、行動を快適にするための学生のニーズに応えたアプリケーションというアイデア	理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 3年 関根 楽人	同窓会長賞
AI を用いた物体検出ツール アイデアの概要 画像に映った人や物体を検出し、自動的にカウントすることができる AI を用いた物体検出ツールというアイデア	未来科学部 ロボットメカトロニクス学科 3年 チン ケイカ	同窓会長賞
災害時でも平時でも使える多機能な防災・災害アプリ アイデアの概要 個人が災害地の実況が出来、自治体からの正しい情報を得ることのできる防災・災害アプリというアイデア	工学部 先端機械工学科 3年 森宮 健輔	同窓会長賞



卒業生による仕事研究セミナーを開催

卒業生による仕事研究セミナーは今年で45回目を迎える本学の伝統行事であり、最大のキャリア支援行事です。2022年度の卒業生による仕事研究セミナーは対面とオンラインの2パターンで開催しました。対面開催においては、学生全員が参加可能な日程の授業終了日翌日である12月27日(火)に開催し134社の企業の卒業生と901名の学生が参加しました。オンラインは1月7日(土)に開催し130社の企業の卒業生と1,535名(延べ)の学生が参加しました。今回、対面とオンラインのセミナーには、全て異なる企業合計264社にご協力いただきました。

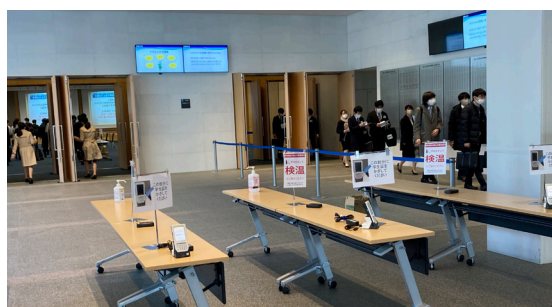
対面での開催は新型コロナウイルス感染症が広まって以降(2019年度)3年ぶりの開催となり、会場は東京千住キャンパスの2号館と5号館の各教室で実施しました。当日は感染症対策としてマスク着用、手指の消毒の他、密を避けるため、余裕を持った企業ブースの配置や当日の誘導担当者の増員などの混雑防止策をとり大きなトラブルもなく終えることが出来ました。

学生にとって本セミナーが有益なものとなるよう、学生支援センターでは計15回の事前説明会を開催し1,000名以上の学生が参加しました。その影響もあり、当日参加した学生は卒業生の説明に熱心に耳を傾け、活発に質問を行っていた様子が見受けられました。参加した学生からは、「直接卒業生に質問できる機会はなかなかないので、とても貴重な経験だった」、「今ま

で目を向けていなかった業界についても知ることができて参考になった」、「自分の将来を考える上で参考になった」などの好意的な感想が多く、セミナー後のアンケートでは98%の学生が「大変役に立った」、「役に立った」と回答しました。

一方、オンライン開催においては、学生は慣れた様子でセミナーに参加し、こちらも活発に質問が飛び交っていました。オンラインならではの「参加しやすさ」の利点を生かし今後も対面とオンラインの二つの方法で開催したいと考えています。

卒業生が活躍する企業との出会いを大切にしながら学生には自分にとって最良の進路を選択して欲しいと願っています。



「学校法人東京電機大学サポート募金」は、寄付者の意思を尊重し使途を指定できる恒常的な募金活動として、2013年4月より開始いたしました。

2022年度は「奨学金の充実」「施設・設備の充実」「課外活動への支援」の使途区分で募金活動を行い、1,221件、42,872,060円（内ご父母437件、5,142,988円）のご寄付を賜っております。（2022年12月31日現在）

皆様から温かいご支援を賜り心より厚く御礼を申し上げます。いただきましたご寄付につきましては、ご指定の使途区分に従い、有効に活用させていただきます。

引き続き皆様のご支援・お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

学校法人東京電機大学 理事長

学校法人東京電機大学サポート募金委員会委員長
石塚 昌昭

● 学校法人東京電機大学サポート募金の寄付状況（期間：2022年4月1日～2022年12月31日）

寄付者区分		使 途	奨学金	課外活動	施設・設備	その他・指定なし	合 計
ご父母	大学	大学院	12件	3件	13件	4件	32件
			148,000円	18,000円	161,000円	100,000円	427,000円
		工学部	3件	3件	9件	23件	38件
			30,000円	50,000円	1,064,000円	185,276円	1,329,276円
		工学部第二部	3件	0件	2件	2件	7件
			50,000円	0円	20,000円	20,000円	90,000円
		理工学部	6件	3件	12件	16件	37件
	43,000円		23,000円	124,000円	33,426円	223,426円	
	未来科学部	1件	0件	3件	11件	15件	
		10,000円	0円	80,000円	79,444円	169,444円	
	システムデザイン工学部	3件	1件	3件	3件	10件	
		24,000円	3,000円	23,000円	120,363円	170,363円	
	中学校 高等学校	39件	97件	144件	18件	298件	
204,500円		1,141,500円	1,208,579円	178,900円	2,733,479円		
大学後援会 中学校・高等学校 PTA 関係	0件	0件	0件	0件	0件		
	0円	0円	0円	0円	0円		
卒業生・教職員・法人等			257件	97件	103件	327件	784件
			21,223,298円	2,067,250円	5,408,250円	9,030,274円	37,729,072円
計			324件	204件	289件	404件	1,221件
			21,732,798円	3,302,750円	8,088,829円	9,747,683円	42,872,060円

寄付者顕彰制度について

学校法人東京電機大学では、寄付者の皆さまのご厚意に感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただきました金額の累計を基準とした寄付者顕彰制度を設けております。

1. 顕彰対象者選出基準

財物の寄付金額の累計が所定の基準額に達した個人

2. 顕彰内容

寄付累計額	授与する称号	顕彰者数	内容
1,000万円以上	寄付荣誉賛助員	12名	寄付者顕彰式へのご招待 学内諸行事等へのご招待
500万円以上	寄付名誉賛助員	17名	時節のご挨拶状送付（※学内関係者除く）
100万円以上	寄付賛助員	182名	記念品贈呈

【募金に関するお申し込み・お問合せ】

■募金事業室

Tel: 03-5284-5143

E-mail: bokin@jim.dendai.ac.jp

語学研修(短期海外留学)のご案内



東京電機大学では、多様な短期海外留学プログラムを用意しています。海外経験がない方はもちろん、外国語によるコミュニケーション能力を高めたい方、将来長期留学を考えている方にもおすすめのプログラムです。

●2023(令和5)年度留学プログラム一覧(予定) *プログラムの実施、内容、費用等については年度や世界の情勢により変更になる場合があります。

時期	国名	研修内容	研修先	実施期間	滞在	概算費用 (自己負担)
夏季	アメリカ	英語	コロラド大学ボルダー校	3週間	ホームステイ	65~75万円
	カナダ		ビクトリア大学	3週間	学生寮	55~65万円
	イギリス		ケンブリッジ大学ホマートン校	3週間	学生寮	90~105万円
	ベトナム		FPT大学	3週間	学生寮	20~25万円
	韓国	韓国語	本学協定校	2・3週間	学生寮	20~25万円
	タイ	タイ文化研修(注1)	泰日工業大学	2週間	ホテル	20~25万円
春季	オーストラリア	英語	クイーンズランド工科大学	3週間	ホームステイ	45~55万円
	アメリカ		カリフォルニア州立大学 ロングビーチ校	3週間	ホームステイ	55~65万円
	イギリス		英国語学学校	3週間	ホームステイ	45~55万円
	イギリス	イノベーション& テクノロジープログラム (学部4年生・大学院生対象)	ケンブリッジ大学 ホマートン校	2週間	ホテル	55~65万円
	台湾	中国語	中原大学	3週間	学生寮	25~30万円
	フランス	PBLプログラム	フランス国立高等精密機械工学 大学院大学	1週間	学生寮	25~25万円

(注1) タイ文化研修は夏季又は春季での実施となります。
*プログラムの実施及び内容については、変更の可能性があります。

●プログラム紹介ーケンブリッジ大学ホマートン校(英語研修)

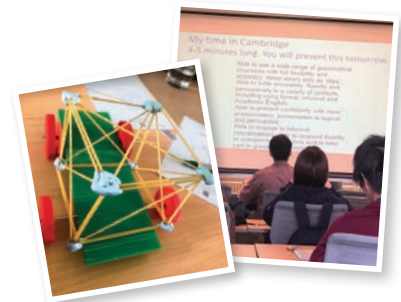
ケンブリッジ大学は世界屈指の名門大学で、31校のカレッジにより構成されています。中でも所属学生数が最も多く、敷地の広さも最大規模であるホマートン校は、ヒルズロードという高級住宅街に位置しており、充実したプログラムが提供されています。

プログラムの特徴

- (1) ディベートやディスカッション中心の英語授業
- (2) 英語で専門科目を学ぶ「イブニングレクチャー」
- (3) ケンブリッジ大学学生・大学院生との交流
- (4) キャンパス内の学生寮での生活
- (5) ロンドン・オックスフォードなどへの日帰り旅行
- (6) 参加者全員が正装で参加する「フォーマルディナー」

8:00~9:00	Breakfast in College
9:30~12:30	Class A+B: English Language Module Class C+D: Global Leadership Module: Education
12:30~14:00	Lunch in College
14:00~17:00	Class A+B: Global Leadership Module: Engineering Class C+D: English Language Module
18:00~19:00	Dinner in College
20:00~21:00	Homerton College Lecture

ある一日の時間割



●奨学金(2023年1月現在)

海外留学プログラムに参加する方に対し、海外派遣支援奨学金(給付)が支給されます。

研修総額	奨学金
5万円未満	研修費用全額
5万円以上 20万円未満	5万円
20万円以上 40万円未満	7万5千円
40万円以上	10万円

●問い合わせ先: 国際センター (TEL:03-5284-5208 / E-mail: tdu-inter@dendai.ac.jp)

東京電機大学

仲間づくり支援

近年、コミュニケーションが苦手な学生が増え、学生生活において友達がいない学生が悩みを打ち明けることができないまま、退学に至ってしまうケースが見られています。そこで東京電機大学では、「大学での学生生活を充実させてほしい」また「卒業後も本学の卒業生として切磋琢磨し合える、一生付き合える仲間と出会ってほしい」という思いから、仲間づくり支援に力を入れております。

この仲間づくり支援には、①新入生に対する仲間づくり支援、②後期クラブ勧誘、③スポーツ大会、④リーダーズキャンプなどがあり、『学苑』では、年間を通して、本学の仲間づくり支援の取り組みについて、ご紹介する予定です。

今回は④リーダーズキャンプについての取り組みをご紹介します。

リーダーズキャンプ

東京千住キャンパス

埼玉鳩山キャンパス

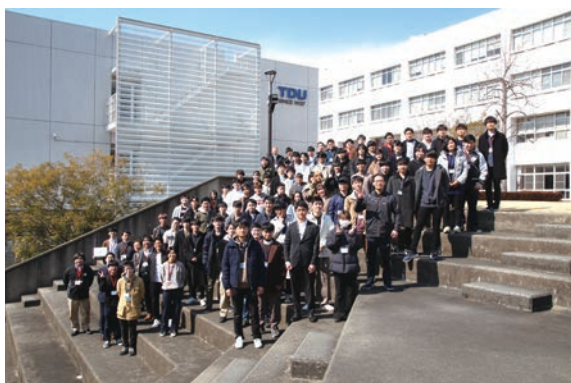
2022年3月1日(火)と3月2日(水)の各日両キャンパス(1日目:埼玉鳩山キャンパス、2日目:東京千住キャンパス)で対面とオンラインを併用したリーダーズキャンプが実施されました。リーダーズキャンプは、次期学生団体の代表者を対象に、リーダーに必要な知識や素養を学べるプログラムを実施しています。昨年度の参加者は119名の学生が参加しました。

今回のリーダーズキャンプではリーダーに必要な知識や素養を学ぶほか、キャンパスを越えた学生団体の交流の促進や、コロナ禍で停滞した課外活動を活性化するための多角的な改善方法の検討と活動の活性化に資する企画立案などを行いました。

当日は①各グループ内で互いの学生団体の課題を共有、②①で出た課題の改善策を発表、③同じ発表会場の他グループの発表を評価し、そのフィードバックを受けるとともに、発表の成果(プレゼンデータ)を学生団体間で共有の順に行われました。

議論の中ではコロナ禍での部員獲得や活動制限下での活動方法などについて、普段接することのない他団体の学生や他キャンパスの学生の意見に耳を傾けていたり、お互いの意見を主張しあうなど、白熱した議論が繰り広げられていました。

今年度のリーダーズキャンプは2月頃に行われる予定です。



東京電機大学後援会ホームページ

後援会のお知らせや事業紹介、父母懇談会の日程、『学苑』のバックナンバーなどを掲載しています。



ぜひご覧ください。
今すぐQRコードから
アクセス！



東京電機大学後援会

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/tdupfa/top.html>

大学の事務取扱は、その内容により担当部署が分かれています。お問い合わせなどは下記の部署にご連絡ください。

学業関係 授業、試験、成績など	
●工、工2、未来、システム、情環	
東京千住キャンパス事務部(教務担当)	03-5284-5333
●理工	
理工学部事務部(教務担当)	049-296-0430
学生生活関係、奨学金、クラブ活動など	
●工、工2、未来、システム、情環	
学生支援センター(学生厚生担当)	03-5284-5340
●理工	
理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0496
就職関係 就職、アルバイトなど	
●工、工2、未来、システム、情環	
学生支援センター(キャリア支援・就職担当)	03-5284-5344
●理工	
理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0489

進学関係 大学院進学、学部の転部、編入学など	
●全学部	
入試センター	03-5284-5151
学費関係 授業料、手数料など	
●全学部	
経理部(会計担当)	03-5284-5131
国際交流関係 留学生、短期海外英語研修など	
●全学部	
国際センター	03-5284-5208
後援会関係 父母懇談会など	
●全学部	
後援会事務局(学生支援センター(学生厚生担当))	03-5284-5340

※工=工学部、工2=工学部第二部、理工=理工学部、情環=情報環境学部、未来=未来科学部、システム=システムデザイン工学部

後援会へのご意見はこちらへ

後援会では、東京電機大学がより良い大学となるよう活動を展開したいと考えております。

つきましては、ご子女を通学させる中で、日頃感じている問題点や要望など、率直なご意見をお聞かせください。できれば幸いです。

メール gs_kouenkai@jim.dendai.ac.jp

電話 03-5284-5340

『学苑』第164号(非売品)

2023年2月発行

発行 東京電機大学後援会

発行者 金澤 美奈子

印刷 東京アート紙行株式会社

東京電機大学後援会事務局

(学生支援センター(学生厚生担当))

Tel: 03-5284-5340 Fax: 03-5284-5391

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/tdupfa/top.html>